

新型コロナウイルスなどの感染症対策 家庭ごみの出し方

問 廃棄物中継センター 【担当】 西村・宮原 ☎37・6145

ごみの収集や処理は、市民の皆さんの生活を維持するために必要不可欠なサービスの1つです。特に新型コロナウイルスなどに感染した人やその疑いがある人などがご家庭にいらっしゃる場合、鼻水などが付着したマスクやティッシュなどのごみを捨てる際にはご注意ください。

1 ごみ箱にごみ袋をかぶせます。

※マスクなどのごみに
直接触れないよう
にします。



2 ごみ袋はいっぱいになる前にしっかり封をします。

※ごみが散乱せず、
収集作業において
ごみ袋が運びやす
くなります。



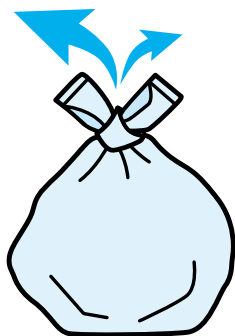
家庭ごみを出すときに



心がける4つのこと

3 ごみ袋の中に空気が入らないように縛って出します。

※収集車に詰め込む際にプレス機でごみを押し込むため、空気がたくさん入っているとごみ袋が破損し、ごみが散乱する場合があります。空気を抜くことでごみの散乱を防ぎます。



4 ごみを捨てた後は石鹸を使い、流水で手をよく洗いましょう。



ご家族だけでなく、皆さんが出したごみを扱う職員や廃棄物処理業者にとっても、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザウイルスなどの感染症対策となります。安全で継続的にごみ処理を行うため、ごみの出し方について、ご理解とご協力をお願いします。

